

みやぎの復興の歩み 2011.3 ~ 2017.3



2011年(平成23年)

- 3月 11日 東日本大震災(東北地方太平洋沖地震(M9.0、最大震度7))が発生「宮城県災害対策本部」を設置。全市町村に災害救助法を適用
- 14日 東日本大震災の県内避難者数が最大(約32万人)に
- 24日 東北自動車道の全面通行止め解除
- 30日 三陸自動車道が全面復旧
- 4月 7日 宮城県沖を震源とするM7.1の余震発生。栗原市と仙台市で震度6強を観測
- 13日 仙台空港で震災後初となる国内臨時便を運航 1
- 14日 塩竈市魚市場で震災後初の水揚げ 2
- 22日 「宮城県震災復興本部」を設置
- 27日 天皇后両陛下が被災地をご訪問(南三陸町・仙台市)
- 28日 県内初の応急仮設住宅への入居開始(石巻市・塩竈市・七ヶ浜町)
- 29日 「震災復興キックオフデー」を宣言
東北新幹線が全線復旧 3
- 6月 20日 「東日本大震災復興基本法」が成立
- 25日 東日本大震災復興構想会議が「復興への提言」を決定
- 7月 25日 仙台空港国内定期便が運航再開
- 8月 10日 県内初の事業用仮設施設(しおがま・みなと復興市場)が完成
- 9月 1日 「東日本大震災心の相談ホットライン・みやぎ」を開設(仙台市)
- 12日 「東京電力福島第一原子力発電所事故対策みやぎ県民会議」を設立
- 25日 仙台空港ビルが完全復旧し、国際定期便が運航再開
- 10月 1日 仙台空港アクセス鉄道が全線で運行再開
- 18日 「宮城県震災復興計画」を策定
- 12月 1日 「みやぎ心のケアセンター」を開設(仙台市)
- 11日 県内のライフラインが全て復旧(津波流出地域を除く)
- 26日 応急仮設住宅の整備が完了[2万2095戸(406団地)] 4
- 30日 県内の全避難所が閉鎖

2012年(平成24年)

- 2月 9日 復興特区第1号「民間投資促進特区(ものづくり産業版)」を認定
- 10日 国が「復興庁」を設置。仙台市に「宮城復興局」、気仙沼市及び石巻市に支所を設置
- 3月 11日 東日本大震災から1年。各地で追悼式などが行われる
- 19日 「東京電力福島第一原子力発電所事故被害対策実施計画」を策定
- 24日 県受託処理による県内初の災害廃棄物焼却炉の火入れ式を実施(亘理名取ブロック)
- 26日 「宮城の将来ビジョン・震災復興実施計画」を策定「宮城県災害対策本部」を廃止
- 4月 1日 全国初の県内全公立学校への「防災主任」、拠点小中学校への「防災担当主幹教諭」を配置
- 6月 16日 海岸林本格復旧に向けて「海岸林再生キックオフ植樹」を開催(七ヶ浜町)
- 7月 20日 県内初の「被災市街地復興土地地区画整理事業」を認可(石巻市)
- 8月 5日 県内初の防災集団移転促進事業「岩沼市玉浦西地区造成工事」起工式を開催
- 20日 JR気仙沼線がバス高速輸送システム(BRT)による運行開始(気仙沼市・南三陸町・登米市) 5
- 11月 3日 「三陸沿岸道路(歌津〜本吉間)起工式」を開催(南三陸町)

2013年(平成25年)

- 1月 29日 県受託処理による災害廃棄物焼却炉26基が全て稼働 6
- 3月 11日 東日本大震災から2年。各地で追悼式などが行われる
- 26日 東日本大震災復興基金交付金(津波被災住宅再建支援分)を沿岸15市町に交付
- 4月 1日 県内初の災害公営住宅への入居開始(仙台市・石巻市・山元町) 7
- 「みやぎ鎮魂の日」を定める条例が施行
- 5月 24日 「三陸復興国立公園」を創設
- 6月 20日 県内初の防災集団移転促進事業が竣工(仙台市)
- 8月 23日 沿岸被災地で県内初の大規模太陽光発電所(メガソーラー)が完成(東松島市)
- 9月 1日 水産復興特区を活用した新たな漁業がスタート(石巻市)
- 3日 「いちご団地」が完成。生産者に引き渡される(亘理町) 8

- 11月 3日 「慶長使節船ミュージアム(サン・ファン館)」が再開(石巻市)
- 12月 17日 県内初の「農村漁村地域復興基盤総合整備事業(農地整備事業)」の起工式を開催(岩沼市)
- 19日 兵庫県からの寄付金を活用した「地域コミュニティ施設」第1号が完成(亘理町)

2014年(平成26年)

- 3月 11日 東日本大震災から3年。各地で追悼式などが行われる
- 12日 県受託処理による災害廃棄物の処理を完了
- 4月 30日 震災による県管理道路の通行止めが全て解除(石巻市・女川町)
- 9月 30日 災害廃棄物処理施設の解体撤去と用地の現状復旧並びに返地が終了
- 11月 15日 大島架橋本体工事の着工式を開催(気仙沼市)
- 12月 6日 常磐自動車道のうち、未開通の相馬―山元IC間と浪江―南相馬IC間が開通(山元町) 9

2015年(平成27年)

- 3月 1日 常磐自動車道が全線開通
- 11日 東日本大震災から4年。各地で追悼式などが行われる
- 14日 国連防災世界会議と関連イベントが仙台市などで開催
- 16日 「東日本大震災―宮城県の震災後1年間の災害対応の記録とその検証―」を発行
- 21日 「JR石巻線」が全線運行再開し、「おながわ復興まちびらき2015春」が開催される(女川町)
- 5月 30日 「JR石巻線」が全線運行再開。併せて「仙石東北ライン」も開業(石巻市、東松島市、松島町) 10
- 6月 15日 東日本大震災関連の資料をとりまとめた「東日本大震災アーカイブ宮城」を公開
- 7月 19日 「玉浦西まち開き」が開催される(岩沼市)
- 8月 31日 「東北医科薬科大学医学部」の設置が認可される
- 9月 1日 「石巻魚市場」が全面運用開始(石巻市) 11
- 10月 4日 「石巻女川IC」、「県道石巻女川インター線」開通(石巻市)
- 「美田園北まちびらき」が開催される(名取市)
- 11月 3日 「石巻市被災市街地復興土地地区画整理事業まちびらき」が開催される(石巻市) 12
- 12月 6日 「仙台市地下鉄東西線」が開業(仙台市)
- 14日 「南三陸病院・総合ケアセンター南三陸」が開業(南三陸町)
- 23日 「女川駅前商業エリア」が開業し、「おながわ復興まちびらき2015冬」が開催される(女川町) 13

2016年(平成28年)

- 3月 11日 東日本大震災から5年。各地で追悼式などが行われる
- 26日 仙石線「石巻あゆみ野駅」が開業(石巻市)
- 27日 三陸沿岸道路「仙塩道路」4車線化及び多賀城ICが開通 14
- 29日 スマート水素ステーションの整備(仙台市)と燃料電池自動車(FCV)の導入
- 4月 1日 多賀城高校災害科学科開校(多賀城市)/東北医科薬科大学の医学部新設(仙台市)
- 6月 1日 南三陸町地方卸売市場落成式(南三陸町)
- 7月 1日 仙台空港民営化(国が管理する空港の民営化第1号)
- 8月 6日 女川-仙台間で仙石東北ラインによる一部直通運行開始(女川町)
- 10日 国道398号戸倉・波伝谷復興道路が開通
- 9月 1日 石巻市立病院が5年半ぶりに診療を再開(石巻市)
- 24日 「あおい地区まちびらき」が開催され、青森ねぶたまちの誕生祝う(東松島市) 15
- 10月 23日 「つばめの杜地区」と「新坂元駅周辺地区」でまちびらき(山元町)
- 28日 救命医療用ヘリコプター「ドクターヘリ」が運航開始(仙台市)
- 30日 三陸沿岸道路「三滝IC〜志津川IC間」が開通
- 11月 20日 野蒜ヶ丘(野蒜北部丘陵)地区で最後の宅地引き渡し式。東松島市最大規模の防災集団移転促進事業の宅地整備完了(東松島市)
- 12月 10日 JR常磐線の運休区間が再開(相馬-浜吉田間)

2017年(平成29年)

- 1月 9日 被災した野蒜小と宮戸小が統合してできた宮野森小学校の新校舎が完成(東松島市) 16
- 3月 3日 「南三陸さんさん商店街」が本設移転し開業(南三陸町)
- 11日 東日本大震災から6年。各地で追悼式などが行われる
- 20日 三陸沿岸道路「志津川IC〜南三陸海岸IC間」が開通(南三陸町)
- 22日 東北初の商用水素ステーション運用開始(仙台市)

